

2024年8月22日

各位

## 「株式会社 CuboRex」への出資について

NOBUNAGAキャピタルビレッジ株式会社（代表取締役 峠 清孝、以下「当社」といいます。）が運営するファンド（以下「本件投資情報」ご参照）は、株式会社 CuboRex（代表取締役 嘉数 正人）に出資しましたので、お知らせいたします。

出資については、

- ・ 「現場にキツイが無い世界」をビジョンに掲げ、テクノロジーで人類を肉体労働から開放するためのロボット開発に真摯に取り組む姿に共感したこと
- ・ 代表の嘉数氏をはじめ、製造業のリアルを長年見続けてきたメンバーが開発するロボットは、導入の障壁が少なく、誰もが容易に活用できる自動搬送ロボットであり、多くの現場で導入、活用してもらえると期待すること
- ・ 自動搬送ロボットから進化される今後のサービスは、東海エリアの強みである「ものづくり現場」に新しい価値やイノベーションを提案してくれるものと期待すること

など地域経済および地域企業に新たな価値を提供していくことが今後期待されるため、下記のとおり出資いたしました。

当社は、これからも、成長が期待できるスタートアップ企業への投資を通じて、地域経済と地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

記



## □ 本件投資情報

対象ファンド	NOBUNAGA Raise Fund 投資事業有限責任組合
出 資 日	2024年7月24日
出 資 形 態	株式の引受

□ **株式会社 CuboRex について**

株式会社 CuboRex は、「現場の“キツイ”をロボティクスで解消する」、をミッションに、土木、建設、農業の現場や災害現場など、屋外の未整備な土地での現場作業を助けるロボットの開発や工場内を自動で搬送するロボットの開発を行っています。

当社は、不整地のパイオニアとして、不整地産業の作業をもっと楽に便利にする機械を創出しています。

□ **「クローラ式 AGV(自動搬送ロボット)」について**

これまで、工場内での物の移動いわゆるマテリアルハンドリングの自動化にあたっては、AGV(自動搬送ロボット)やベルトコンベア等の搬送機器本体のコスト以上に床面の再舗装や無線ネットワークの構築などインフラの再整備に多額のコストがかかっていました。加えて、中堅規模の工場では建屋の増築を繰り返して製造力増強を進めた結果、建屋間が屋外環境となってしまう、物の移動を自動化することが難しい状況が発生しています。そこで、工場のインフラへ手を加えずとも即時導入が可能な「クローラ式 AGV(自動搬送ロボット)」を提供開始いたします。急なスロープや段差に対応する高い走行性能を持ち、屋内外の過酷な環境下でも自律的に動作する「環境適応型自動搬送システム」を実現します。

□ **「CuGo シリーズ」について**

「CuGo リーズ」では、テスト開発用電動クローラユニット、クローラロボット開発プラットフォームなど、ロボット開発の標準を不整地環境に合わせた対応が可能となるプロダクト・サービスです。



□ **「E-cat kit2」について**

お手持ちのねこ車（一輪車・手押し車）をだれでもカンタンに電動化できる取付式の電動アシストタイヤキットです。傾斜地や凸凹道もすいすい進むことが可能です。



<株式会社 CuboRex 会社概要>

代 表 者：代表取締役 嘉数 正人

所 在 地：東京都葛飾区東新小岩 2-6-2

設 立：2016年3月31日

事 業 内 容：自動搬送機器の開発・製造販売  
省力化機器の開発・製造販売 等

U R L：<https://cuborex.com/>（コーポレート サイト）

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

インベストメント部・川埜

TEL(058)264-5516